

〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野 2 番地 **2**(0768)26-1661 特別養護老人ホーム,短期入所,デイサービス,訪問介護,居宅介護支援,在宅介護支援,配食サービス,通所介護相当サービス,訪問介護相当サービス,通所型サービス C

〒928-0062 石川県輪島市堀町 9 字 25 番地 ☎(0768)23-4165

認知症対応型通所介護,訪問入浴介護,居宅介護支援,在宅介護支援,通所型サービス A

しせつの窓口(輪島市宅田町),グリーンカフェ(認知症カフェ),健康づくり教室,懐かしの映画上映会,無料相談,認知症に関する相談

■石川県知事選挙·輪島市長選挙



去る 3 月 1 0 日に石川県知事選挙と輪島市長 選挙の不在者投票が立会人のもと行われました。

■委員会実践報告会

3月18日 法人職員で構成する委員会の実践及び研究報告会が開催されました。 各委員会の報告内容は以下のとおりです。

事故対策委員会 事故件数を減らすための取り組み

苦情対策委員会 職員対象セルフチェックの実施、ビジネスマナー研修の取り組み

褥瘡予防排せつ委員会 褥そうゼロを目指した取り組み

拘束検討・虐待防止・ハラスメント委員会 利用者が気持ちよく生活する場の改善を目指し た取り組み

感染対策委員会 感染予防対策の取り組み

■3ヶ年計画(2022 年度~2024 年度)

	<u> </u>	<u> </u>				
			な生活様式に応じた環境整備に取り組みます			
兼兴	個しの兼営を担任	②感染、災害時の事業継続計画の実証、防犯マニュアルの実証をしながら現				
尊厳	個人の尊厳を保持		実に対応できる計画・マニュアルとしていきます ②虚结時は、迅速が虚结対応、様々かハラフィンルに適切に対応できるよう。			
			防止、迅速な虐待対応、様々なハラスメントに適切に対応できるよう			
		に取り組みます				
	地域社会と共に自立した		の方と一緒に「輪島市よりあい構想」や「住みやすい輪島市の実現」に			
共生	生活を営むことができる	取り組				
	 ように支援します		福祉法人と協働しながら地域福祉の実践に取り組みます			
	よりに文版しより	③法人	独自の地域支援事業を継続しながら,地域の集いを支援します			
			①地域との交流できるようなサービス提供に努めます			
			②本人・家族の意向を聴き取り、関係機関と連携しながら最後の一			
	社会福祉事業の主たる担	居宅	瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します			
	い手としてふさわしい事		③感染、災害等非常時においても事業が継続できるよう取り組みま す			
	 業を確実、効果的かつ適正		9 ①地域の方や家族との交流ができるよう取り組みます。感染、災害			
			等非常時においても事業が継続できるよう取り組みます			
	に行うため、自主的にその		②本人・家族の意向を聴き取り、最期の一瞬まで、自分らしく生きら			
向上	経営基盤の強化を図ると	施設	れる生活を支援します			
	ともに、その提供する福祉		③社会規範に反することなく公正・公平に業務を遂行します。多職種			
	サービスの質の向上及び		協働・情報共有・連携を図ります			
	事業経営の透明性の確保		①年次有給休暇、特別休暇の取得促進、育児短時間・育児休業取得			
	 を図ります		等に取り組みます			
	CM / A /	人材	②業務軽減のため積極的な福祉機器の導入、ICT・IOT の導入、育			
			成面談の継続、人材確保に取り組みます			
			③組織の見直しを図り適切な人材の配置に取り組みます			

■令和4年度 事業計画

令和4年度 テーマ

- 情報通信技術の活用(ICT・IOT 活用による業務改善)
- 未来型介護の創造(介護業務の仕分け、福祉機器活用による業務改善)
- 科学的介護の促進(エビデンスを基盤とした高品質な介護サービスの創造)
- 認知症BPSDケアプログラムの導入検討

■介護老人福祉施設

①地域の方や家族との交流ができるよう取り組みます。感染、災害等非常時においても事業が継続できるよう取り組みます

介護職員	看護職員	栄養士(管理)	歯科衛生士	支援専門員	生活相談員	機能訓練指導員
自立支援、 ADL 向上の 継続。多職種 との連携を図 る	常に危機的状 況を予測し、 アプローチで きる	利用者や家族 の意見を取り 入れた食事が 提供できる	自立支援に向けた口腔健康 管理に努める	意欲や残存能 力を引き出す ことが出来る ようにアセス メントを行う	各関係機関と 在宅復帰に向 けて連携を図 る	個人に対し、 多職種連携し た個別機能訓 練ができるよ うに取組を行 う

②本人・家族の意向を聴き取り、最期の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します

介護職員	看護職員	栄養士(管理)	歯科衛生士	支援専門員	生活相談員	機能訓練指導員
チームで利用 者ひとりひと りに寄り添え るケアの実施	苦痛を感じる ことなく静か な最期を見守 る	嗜好にあった ものを提供す る	多職種協働で 口腔ケアに取 り組む	担当者会議以 外にも他職種 間の共通理解 を図れるよう になる	国の指針を基 に感染状況に 応じた対応を 図る	個人に合わせ た車椅子選定 と安楽な座位 姿勢を提供す る

③社会規範に反することなく公正・公平に業務を遂行します。多職種協働・情報共有・連携を図ります

介護職員	看護職員	栄養士(管理)	歯科衛生士	支援専門員	生活相談員	機能訓練指導員
利用者の意向を尊重し一人ひとりに合わせた援助を行う	質の向上と多 職種と連携し た援助を実施 する	他職種連携、伝達に努める	多職種と意思 疎通を図り情 報共有する	専門職種によってできること、出来なことへの共通理 解を図る	多職種協働で 利用者の満足 がえられるよ うに努める	個別機能訓練 プログラムの 幅が狭いた め、個人特有 のプログラム を提供する

■在字福祉(社会福祉事業)

- !-						
	3ヶ年計画	短期入所	通所介護	訪問介護	認知症対応型デイ	
	①地域との交流で きるサービス提供に 努めます	・本人・家族のニー ズを把握し、在宅生 活を意識した自立支 援を行っていく	・口腔ケアの確認や 支援	・ニーズに応じたサ ービスの提供	・多様な活動メニュ ーを利用者の意向 を確認しながら提供 します(趣味、創作活 動、レクリエーショ ン、調理、園芸等)	
	②本人・家族の意向を聴き取り、関係機関と連携しながら最後の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します	・家族,関係機関と密 に連携をとる	・下肢筋力維持向上 のための体操の継 続	・自立支援により重 度化の防止	・通所介護計画書の 内容の見直しを図 り、在宅生活が継続 できるよう支援しま す	
	③感染、災害等非常 時においても事業 が継続できるように 取り組みます	・ICT,IOT を活用 し、情報等を取り入 れながら、サービス の質の向上を図る	利用者・家族の意向 を確認しながら、情 報の共有・連携の継 続	・医療等との連携に より看取りケアを支 援する	・WEB での研修会 に積極的に参加し、 資質向上やサービス の質の向上を目指し ます	

■在宅福祉(社会福祉事業) 在宅介護支援

3ヶ年計画	三井町	堀町
①地域との交流できるサービス提供に努めます	・高齢者が安心して生活を続けられ るように各機関と協力していく	・高齢者に寄り添い地区の方々や関係機関と連携・協力し取り組みます
②本人・家族の意向を聴き取り、関係機関と連携しながら最後の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します	_	_
③感染、災害等非常時においても 事業が継続できるように取り組み ます	・積極的に地域の方と交流し、支援 が必要な方を支えていく	・地区区長・民生委員と連携、情報 共有し見守りや生活支援(相談)に 取り組みます

■在宅福祉(公益事業) 居宅介護支援

3ヶ年計画	三井町	堀町
①地域との交流できるサービス提 供に努めます	・自立支援や生活の質の向上につながっているかをカンファレンスで話し合い状態に応じた支援を行っていく	・利用者自身の環境の変化で生じた ニーズに速やかに対応し、自立した 生活を支援する
②本人・家族の意向を聴き取り、関係機関と連携しながら最後の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します	・在宅生活を最後まで安心して継続 できるように多職種間で連携して 支援していく	・利用者本人の活動能力を引き出 し、向上できるよう支援し、在宅生 活での満足度を上げる援助を行う
③感染、災害等非常時においても 事業が継続できるように取り組み ます	・オンラインによる担当者会議にも 対応できることでサービスの質の 向上につなげる	・知識や情報を共有し個別のニーズに合う支援を行う

■在宅福祉(公益事業)

3ヶ年計画	訪問入浴介護	配食サービス	通所型サービス A	通所型サービス C
①地域との交流できるサービス提供に 努めます	・家族介護者の支援 の継続と相談、助言 の強化	・利用者一人ひとり 合わせた適切な食 事提供	・体操の他に能トレ やゲームなどを取り 入れ心身の維持向 上に役立てる	・利用者の体調・身体状況を考慮したトレーニングを行う
②本人・家族の意向 を聴き取り、関係機 関と連携しながら最 後の一瞬まで、自分 らしく生きられる生 活を支援します	・ターミナルケアの 強化	_	_	_
③感染、災害等非常 時においても事業 が継続できるように 取り組みます	・訪問医療等との連 携と情報共有	・不在時,緊急時の対 応手順を確認し業務 を行う	・食事、運動チェック シートを活用する ・感染症に気をつ け、安心して利用で きるようにする	・機能訓練指導員と連携し、正しい姿勢で高いトレーニングを行う

■地域支援(地域貢献事業)

3ヶ年計画	令和4年度 計画
①地域との交流できるサービス提供に努めます	・地区民生委員・包括支援センター等と連携し定期的な見守り訪問
②本人・家族の意向を聴き取り、関係機関と連携しながら最後の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援 します	_
③感染、災害等非常時においても事業が継続できるように取り組みます	・地区民生委員・包括支援センター等と連携し定期的な見守り訪問

■職員採用計画

職種	大学等卒業予定者	社会人/随時採用	高校新卒予定者	臨時職員/随時採用
介護職員	5	8	2	2
生活相談員	1			
機能訓練指導員	2	2		3
看護師及び准看護師	2	2		2
介護補助職員		若干名		2
作業職員		若干名		2
登録ヘルパー				2
管理栄養士		1		1
学生アルバイト				若干名
夜勤専属介護職員				若干名
事務員兼介護職員			1	
ICT·IoT担当		1		-
営繕担当		1		
人材確保担当		1		

■防災·防犯訓練

1) DC 1911	2000间外	
月	訓練項目	その他の訓練など
4	連絡体制の確認	・感染の予防及びまん延防止のための研修及び
5	日中想定総合防火訓練	訓練
6	初期消火訓練、停電対応訓練	・虐待の発生又は再発防止のための研修
7	地震対応訓練	・業務継続計画のための研修及び訓練
8	台風対応訓練	
9	夜間想定総合防火訓練	
10	停電対応訓練/不審者対応訓練	
11	初期消火訓練	
12	津波対応訓練	
1	雪害対応訓練/防犯訓練	
2	地域の方を交えて防災対応訓練/通報訓練	
3	地震対応訓練	

■施設整備·更新

目的	施設・設備・備品等の更新及び整備内容
業務負担の軽減	脱衣室用リフト(特養 4 カ所)設置 送迎用リフト車(デイ)1 台更新、配食車更新、訪問介護活動車更新 介護用ベッド(20 台)更新、マットレス(125 枚)更新、見守りセンサー導 入、給与明細の電子化の導入検討
災害·感染対応	非常用発電機導入の検討(太陽光発電・非常用発電・電気自動車による発電について)※ 特養本館談話コーナー拡張の検討(感染予防)※ 災害用備品、感染用備品の補充 融雪装置の更新検討※
住みやすい輪島市の実 現	杉平地区に在宅サービスステーション(訪問介護、居宅介護支援、在宅介 護支援)の開設に取組む、地域住民の居場所づくり
施設更新の継続検討	個室化の検討 将来の施設整備計画の検討

「輪島市福祉会たより」のお問い合わせ先は

社会福祉法人輪島市福祉会まで

電話 0768-26-1661 FAX 0768-26-1751 Eメール atenoki@skyblue.ocn.ne.jp